

今日の課題

大きな地震がきても生活が困らないように、飲料水やガスを供給している事業はどのような備えをしているのだろうか。

<予想>

- ・ じょうぶな施設を作っているのではないか。
- ・ 火事での備えと同じように、いつでも出動できるようにしているのだろう



・ 道路や鉄道が使えなくなる
 ・ 家がこわされる

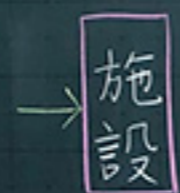


・ 水道の水が来なくなる
 ・ 電気やガスが止まる
 風呂、トイレ、テレビなど

生活に困る!

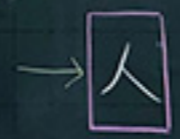
<水道局の備え>

- ・ こわれない水道管に変えている
- ・ 古い水道管を新しくしている
- ・ 浄水場 → 地震に強い建物
- ・ 給水車の用意



<ガスの会社の備え>

- ・ ガス管のポリエチレン化
- ・ においをつけてガスマレに気づく
- ・ 強い地震がくると、ガスメーターが自動で止まる
- ・ 地震に強い施設(ガスタンクなど)づくり



- ・ 24時間体制で備えている。
- ・ 復旧のための訓練
- ・ 全国のカス会社による応援体制

<まとめ>

大きな地震に備えて、水道局も、ガス会社も、施設を丈夫なものにし、働いている人も日ごろから訓練をしたり、全国の会社と協力体制をついたりしている。